



年間購読料3000円(送料含む)

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988(代表)

号 外

オンライン On-Line

S. Mizuoka

民主党兵庫県参議院選挙区
第2総支部
〒650-0004
神戸市中央区中山手通3-4-8
大東ビル8階
TEL.078-334-2355
FAX.078-334-2655
http://www.mizuoka.net

●「プレス民主」の購読は上記総支部へ

CONTENTS

- みずおか 1 ごあいさつ
- 俊一 2 国会リポート
- 活動報告 3 衆院選で政権交代
- 4 声・Photo 他



日本の政治も “CHANGE”

日頃からあたたかいご支援をいただき、心からお礼を申し上げます。

みなさんにとって2008年を象徴する漢字としては、どの字を思い浮かべますか？ 年金や雇用、金融経済などの崩壊が相次いだことから、崩壊の「崩」という意見も多く聞かれます。私は、国内の内外を問わず、前代未聞のたいへんな変化の多い年だったことから、「変」という字を挙げたいと思います。

国内では、3年連続で内閣総理大臣が政権を投げ出し、内輪で交代するという憲政史上初めての変事が起きました。国外では、アメリカの金融危機が世界の同時不況を引き起こし、市場原理主義絶対の捉え方に大きな変化が起きました。そんな中、最も大きな変化は、やはりアメリカの次期大統領に黒人のバラク・オバマ氏が当選したことではないでしょうか。

「CHANGE」をスローガンに、肌の色に関係なくアメリカを再生したいと訴えたオバマ氏は、世界に大きな変革をもたらすと私は信じます。日本にもその変革の波が押し寄せていることから、今こそ政治や経済を、社会保障や医療などを根本的に変えていくことが求められています。

2009年は、国民のみなさんに、「生活が第一」と考える民主党の考え方をご理解いただき、サラリーマンも経営者も、農林水産業や工業やサービス業も、高齢者も若者も、みんなでこの日本を暮らしやすい国に変えていくことをめざしたいと考えています。政権交代で、安全で安心できる日本、信頼できる日本、希望のもてる日本を実現する時です。ますますのご支援をお願い申し上げます。

参議院議員 水岡 俊一



国会 Report

こどもの「無保険」をなくし、 国による子どもの健康の保障を求める

予算委員会 10月16日

水岡参議院議員は、麻生総理と舛添厚生労働大臣に健康保険証を取り上げられた無保険の子どもの問題などについて質問。無保険問題では、「国民健康保険の滞納世帯は全国で474万人おり、1年以上滞納すると保険証返還になる」ことを指摘し、「資格証明書を発行されても病院にいて立て替えしなくてはならない。そのお金がないから病院に行けない子どもがいる。子どもの人権、健康を守るという観点で国として保障すべきだ」と国の対応を求めました。

これに対して、麻生総理は「別人格の子どもが被害者みたいになっているのは、いろいろ考えて配慮すべき要素がある」と答弁。

また、舛添大臣も「具体的に踏み込んで何ができるか検討させていただく」と答えましたが、結局自治体への通知だけにとどまりました。

一方、独自に「子どもへの保険証の発行」や「子どものい



る世帯に保険証の返還を求めない」対応をしている自治体もあり、子どもの健康で地域格差が広がっています。このため民主党は他党と協力して衆議院に国民健康保険法の改正案を提出しています。

「国保無保険児童救済法案」を衆院に提出

民主党は11月27日、社民党、国民新党と共同の議員立法として「国民健康保険法の一部を改正する法律案（国保無保険児童救済法案）」を衆院に提出しました。同法案は、親が国民健康保険料を支払わないために、「無保険」状態となっている子どもを救済するため、保険証を取り上げないでそのまま残しておくようにするためのものです。

全国学力調査の結果公表、教員免許更新制度、 外国人学校の子どもの通学定期問題について質問

文教科科学委員会 11月13日

2007年から実施されている文科省の全国学力・学習調査と来年から実施される教員免許更新制度について水岡参議院議員が、塩谷文科大臣に問題点を追及。全国学力・学習調査の結果の公表問題では、これまで文科大臣や安倍総理が学校別の公表をしないとこれまでの質疑で何度も約束してきたことを指摘し、今後は約束どおり公表しない形での実施、もしくは約束できないならば調査を中止するよう求めました。

塩谷大臣は、「公表しないことを実施要領に明記し、各教育



委員会に参加してもらっているの、守るという前提でやっています。公表しないという基本的考えを徹底していきたい」と約束しました。

この後、来年度からの実施を前に試行が行われた教員免許更新制度について塩谷大臣に、附帯決議「受講者の講習受講の費用負担を含めて、国による支援策を検討する」をもとに、試行で種子島の教員が交通費と宿泊費で7万円も出費した事例などを取り上げて、文科省の今後の対応を質しました。

しかし、塩谷大臣は、「講座開設を離島なり、生徒さんがいる近くで行なうなどの補助を来年度予算に盛り込んでいる」「10年研修の5日間の短縮」などを検討していると述べるにとどまりました。

さらに外国人学校に通う子どもたちの通学定期問題で、各種学校には認定されていないが、文科省が大学受験資格があると認めている学校の子どもたちには、各種学校と同じくJRや私鉄の通学定期券が取得できるようにすべきではないかと要求。塩谷大臣は、「大学の進学資格があることはそれなりの学校であると文科省が認めていること」と述べ、前向きに検討することを約束しました。

私たち民主党は 政権交代を実現し 「国民の生活が第一」 の政治を実現します




	1区 神戸市東灘・灘・中央区 井戸まさえ http://homepage2.nifty.com/idomasae/
	2区 神戸市兵庫・北・長田区 向山好一 http://www.dpj-mukoyama.com/
	3区 神戸市須磨・垂水区 どい 隆一 衆院議員 http://www.d-wa.co.jp/doi/
	4区 神戸市西区・西脇・三木・小野・加西・加東市・多可郡 たかはし昭一 http://www.taka-sho.jp/
	5区 豊岡・三田・篠山・養父・丹波・朝来市・川辺・美方郡 梶原やすひろ 前衆院議員 http://www.kajiwarayasuhiro.jp/
	6区 伊丹・宝塚・川西市 いちむら浩一郎 衆院議員 http://www.javjav.com/
	7区 西宮・芦屋市 石井としろう http://www.toshiro.jp/
	9区 明石・淡路・洲本・南あわじ市 宮本一三 国民新党 元衆院議員 http://www.miyamoto.ne.jp/
	10区 加古川・高砂市・加古郡 岡田やすひろ http://okadayasuhiro.com/
	11区 姫路市 松本たけあき 衆院議員 http://www.m-takeaki.jp/
	12区 相生・たつの・赤穂・宍粟市・神崎・播磨・赤穂・佐用郡・姫路市(11区除く) 山口つよし 衆院議員 http://www.mission21.gr.jp/

「いたるところで、国民の暮らしも地域も壊れてきています。この危機は、政治・行政の仕組みそのものをつくりかえない限り、救うことができません。民主党が中心の新しい政治を実現することではじめて可能になります。」(9/21臨時党大会)
..... 民主党代表 小沢 一郎

新しい生活を作る5つの約束

- 1 ムダづかい** 天下りとムダづかいをなくし、税金を国民の手に取り戻します。
国の総予算212兆円を全面組み替え。国民生活を立て直す財源を生み出します。
- 2 年金医療** 年金、医療、介護の不安をなくし、生活を安定させます。
「年金通帳」で消えない年金。後期高齢者医療制度は廃止します。
- 3 子育て** 子育ての心配をなくし、みんなに教育のチャンスをつくります。
1人当たり月額2万6000円の「子ども手当」を支給します。
- 4 働き方** 雇用の不平等をなくし、まじめに働く人が報われるようにします。
非正規社員も均等に待遇。2カ月以下の派遣労働は禁止します。
- 5 農林漁業** 農林漁業の生活不安をなくし、食と地域を再生します。
農業の「戸別所得補償制度」を創設。食品安全行政を総点検、一元化します。





The Democratic Party of Japan
民主党

民の力。

2つの力。2つの球。

それは『民の力』の結合の象徴です。
円は、球は、止まっていない。
みなぎる力で動いてゆく。育ってゆく。
生命体のように、成長しつつ、融合しつつ、
新しい形を生み出してゆく。
円は和でもあります。
語り合い、論じ合いながら、
一つの力になってゆく。
その無限大∞の形に、
未来の限りない可能性を示しつつ、
真紅に、『民の力』は融合されていくのです。

声 VOICE vol.07

水岡さんの更なる活動の飛躍に期待



連合兵庫青年委員会 委員長 西風 辰 昭

連合兵庫青年委員会は例年、12月の総会にはじまり、3月の春季学習会、6月のユースセミナー、8月の工場（職場）見学会、10月の秋季交流会など、各種学習会や交流イベントを取り組み、連合兵庫各構成組織の青年組合員の親睦・交流や次代を見据えた役員の育成に積極的に取り組んでいます。

特に昨年は一連の政治的な課題に対し、青年層の政治に対する意識の高揚を図るため、民主党兵庫県連とタイアップして政治学習会などを開催し、来るべき衆議院解散・総選挙において、民主党を基軸とした政権

交代が実現できるよう、青年委員会としての意識を固めました。

今年も年明け早々から、国会論議がスタートされますが、私たちの生活に関連する政策制度要求の実現や、労働者としての雇用と労働条件の維持・向上に向けた対応を、水岡さんをはじめ民主党議員団が一致団結して対応を進めていただきたいと思います。今後の水岡さんの更なる活動の飛躍に期待するとともに、引き続き、連合兵庫青年委員会の取り組みへのご協力をお願いいたします。



活動報告ミニ集会の他、タウンミーティング（7区・10月）や時局講演会（5区・11月）でホットな国会状況を報告しています。



ひめじ地方労組役員OB会総会（11月）に出席。この大先輩方に囲まれ、松本剛明前政調会長も辻泰弘県連代表も、そしてもちろん水岡議員も少し緊張気味に見えます。



<FAX> 申込書

メールマガジン「オンライン・メール」 (無料)

配信を下記のアドレスに希望します

_____ @ _____

※メールではなく、FAXでの配信を希望される方は、下記にご記入下さい。

F A X () -

水岡俊一はげます会に (会費:無料)

新規に入会します

フリガナ 名前 _____

住所 〒 _____
* _____

電話 * () - _____

※すでに登録済（郵便物が届いている）の場合、住所等の記入の必要はありません。

※この申込書は直接FAXで送信してください。

FAX番号は078-334-2655です。

※はがきに貼りつけて送っていただいても結構です。

「はげます会」を知人・友人に広めてください。

「はげます会」に入会いただくと、・・・

- ・活動報告（オンライン：A4カラー版4ページ、オンラインプラス：ハガキ版等）を年数回お届けします。
- ・各種学習会、タウンミーティング、国会見学等にご参加いただけます。

メールマガジン「オンライン・メール」好評配信中!

- ・無料で水岡俊一からフレッシュな最新情報がリアルタイムでお手元に届きます。FAXでの配信もできます。
- ・内容がつまらなければいつでも自由に解約できます。
- ・登録手続きは、左下の<FAX>申込書もしくは、みずおか俊一ホーム（ウェブ）ページで

みずおか俊一のプロフィール



1956年、兵庫県に生まれる。

豊岡小、豊岡南中、県立豊岡高、国立奈良教育大卒業。三木市立志染中、星陽中、インド・ニューデリー日本人学校に教員として勤務。兵庫県学校厚生会（次長）、兵庫教育文化研究所事務局長、兵庫県教職員組合執行委員・書記次長等を歴任。

2004年、参議院通常選挙で初当選。

現在、参議院予算委員会理事、文教科学委員会委員、民主党財務委員長代理、民主党兵庫県連副代表